



NEWS

2009年 12月号 Vol. 67

仙台医療センター

National Hospital Organization Sendai Medical Center

第4回仙台医療センター健康まつり



第4回仙台医療センター健康まつりが
11月14日(土)に開催されました。
写真はスタッフの皆さんです。

(関連記事P. 2～3)

仙台医療センターの基本理念

人に喜んでもらえるよう

みんなでこの病院を良くしよう

【基本方針】

1. 人を大切にする
2. 安全・良質な医療の提供
3. 高度総合医療の提供
4. 地域医療への貢献と連携
5. 国際レベルでの医療・研究協力
6. 情操豊かな職員を育む
7. 健全な病院運営

目次

●第4回仙台医療センター健康まつり	2・3
●NEWS 東西南北	4
●11月管理診療会議報告／地域医療連携室だより	5
●プレイバックNEWS 仙台医療センター 2009	6・7
●誓いの式／ご意見箱から	8
●仙台医療センター FiSHストーリー第4巻／人事異動／行事予定	9
●外来診療担当医表	10



第4回仙台医療センター健康まつり



心も体も健康に
～地域の皆様と共に～

**参加者ら健康に関する理解を深め大好評！
 来年開催に期待寄せる**



新型インフルエンザの影響で各種イベントが中止されている事や、少し雨降りだったことで参加者が少ないことを心配しましたが、1,200名を超える多くの方々に参加していただきました。

楽天スタジアムDJ 山口さんの総合司会により、10時からオープニングセレモニーが始まり、菊地院長の挨拶後に、参加者の方とテープカットを行って、健康まつりが始まりました。最初のステージイベントは、これまでの院内コンサートでも毎回盛況な「柴田三兄妹による津軽三味線コンサート」で、迫力あふれた演奏に聴き入りました。

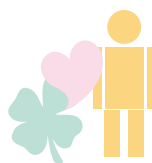
各コーナーは、職員が企画している手作りによるものですが、今回は新たな企画として「HIV検査」「スイーツデコ作り」「楽天ジュニアコーチによる少年野球教室」「射的」「ボン菓子」「スタンプラリー」を行いました。いずれも大変な人気で、多くの方々に楽しんでいただきました。

また、ステージでは、「社交ダンス」や健康講話「乳がんについて」「禁煙のすすめ」が行われ、最後に研修医によるピアノとバイオリンのコンサートで締めくくって15時に閉会となりました。

アンケートでは、「来年も是非参加したい」「大変良かった。健康について再認識した」という意見が多く、私たちスタッフも大変嬉しく感じています。しかし、「人数制限のある体験コーナーで、すぐに受付終了になってしまった」という意見もありましたので、来年の企画を考える際の参考にしたいと思います。

最後になりましたが、HIVパネルと検査で共催していただいた宮城野区保健福祉センターの皆様、ボランティアで参加いただいた「ホスピタルクラウン」「せんだい杜の子どもげきじょう」「NPOクレヨン」「楽天ジュニアコーチ」の皆様をはじめ、スタッフとして健康まつりを準備し盛り上げた職員、看護学生、関係者の方々に心より感謝申し上げます。

(経営企画室長
橋場 美紀)





昔 懐かしい！ 子供の頃を思い出す

射 的

第4回で初めての催し物として登場したのが射的。おまつりムードで子供も大人も楽しめるものがないかと給与係が発案した。景品集めに苦勞したり、当日人が集まるかなどと不安もあったが、当日は大勢の人が訪れ10分待ちも出たほどの人気ぶりだった。子供もそうだが大人の方にも人気で子供の頃を思い出しながらか夢になっていたようだ。「中々当たらなくて、中には何度も繰り返す人もいたようです。でも皆に喜んでもらえて何よりです。」と射的責任者の水吉勝彦（給与係長）さんは言う。古城小学校4年生の一條大樹君は生まれて初めて体験したようで「チョーおもしろい。景品もいっぱい取れてうれしかった。また、やりたい」とニコニコして話してくれた。



楽しかった また来年も来たい 楽天イーグルス野球塾

「楽天イーグルス野球教室」に経験者や未経験者の小学生男女50名の子どもたちが参加。野球教室の講師には楽天イーグルスジュニアコーチの沖原佳典コーチと中濱裕之コーチの2名に来ていただき、野球の基本動作などを学んだ。現役選手を引退したとはいえ憧れのプロ野球選手から教えてもらえるだけでうれしいようでニコニコしながら楽しんだ。教室の最後には「生き残りノック」が初心者組と経験者組に分かれアトラクションとして行われた。生き残りノックは最後の一人までエラーをせずに勝つアトラクションで子供たちはハラハラドキドキしながら真剣な表情でノックをコーチから受けた。初心者組では、宮城野小学校から参加した4年生の長澤莉奈さんが1位となり「すごく緊張したけど楽しかった。よかった。」と話してくれた。経験者組では、3年生で連坊小学校から参加した佐々木睦君が1位。「来てよかった。やったー。」と喜びいっぱいだった。二人にはコーチのサイン入りレプリカが手渡され、二人にとっては一生の宝ものになったようだ。最後にコーチから「夢を持って、決して夢をあきらめないで頑張ってほしい」と挨拶があり教室は終了した。

